



市民あいさつ運動日・11月14日(金)

今月の言葉・『人ごと』と

言わずに『一言』愛の声

■「親」のみなさんへ
家庭は、家族にとっての「心のよりどころ」であり、子どもにとって人格形成の基礎づくりの場です。親は、子どもに基本的な生活習慣や社会規範などを身に付けさせる責務があり、わが子だけではなく、社会に対しても貢献していくことを認識することが大切です。また、子育てを通して親も成長すると言われます。親も子どもとともに考え、実践すること、「ともに育む会」というスタンスも必要です。

家庭は、子どもを「社会の一員」として育てる場であると同時に、親自身の成長の場でもあるのです。

■「青少年」のみなさんへ

「」の「ポイ捨て」や時と場所をわざわざ手に携帯電話を使用するなど、社会のルールやマナーを守らず、自分を中心の行動をとる若者が増えていると言われています。このように社会は、すべての人々が助け合い、お互いを思いやり、ルーラルやマナーを守ることで成り立っています。他人を大切にすることは、自分を

■「親」のみなさんへ
家庭は、家族にとっての「心のよりどころ」であり、子どもにとって人格形成の基礎づくりの場です。親は、子どもに基本的な生活習慣や社会規範などを身に付けさせる責務があり、わが子だけではなく、社会に対しても貢献していくことを認識することが大切です。また、子育てを通して親も成長すると言われます。親も子どもとともに考え、実践すること、「ともに育む会」というスタンスも必要です。

家庭は、子どもを「社会の一員」として育てる場であると同時に、親自身の成長の場でもあるのです。

■「青少年」のみなさんへ

「」の「ポイ捨て」や時と場所をわざわざ手に携帯電話を使用するなど、社会のルールやマナーを守らず、自分を中心の行動をとる若者が増えていると言われています。このように社会は、すべての人々が助け合い、お互いを思いやり、ルーラルやマナーを守ることで成り立っています。他人を大切にすることは、自分を

市民あいさつ運動日・11月14日(金)

今月の言葉・『人ごと』と

言わずに『一言』愛の声

★次代を担つ「青少年」を育む



大切にすむいじじ同じです。
○人を傷つけることは、自分を傷つけることと同じです。

青少年の皆さんには、これから国強や生活の中で、自分のいろいろな面を伸ばすこと、社会の中で大切なことを思ひながら行動すること、「想いやり」という考え方があります。

青少年の皆さんには、これから国強や生活の中で、自分のいろいろな面を伸ばすこと、社会の中で大切なことを思ひながら行動すること、「想いやり」という考え方があります。

青少年の皆さんには、これから国強や生活の中で、自分のいろいろな面を伸ばすこと、社会の中で大切なことを思ひながら行動すること、「想いやり」という考え方があります。

篤姫を生んだ郷土『鹿児島』展
1階カウンター前にて開催中
～11月17日(月)まで～

馬を超えた男 小松帯刀

●原口泉(著)

西郷隆盛、大久保利通、坂本龍馬、徳川慶喜。尊皇と佐幕の壁を超えて、「小松なくば何もできぬ」と言わしめた幕末最大の英傑、小松帯刀。篤姫と同時代を生きた幻の名宰相の知られざる生涯に迫る。

まんが薩摩のことわざ

●大吉千明(絵と文)

立っちょいな親でん使え、お茶と情けはこゆごゆと、のさん時の気張い…鹿児島独特の言いまわしが楽しい方言のことわざ175篇を絵入りで紹介。

島津奔る上・下

・池宮彰一郎(著)

・女と刀

・薩摩刀匂えり

・中村きい子(著)

・波平由紀靖(著)

・斎彬に消された男～調所笑左衛門広こう～

・台明寺岩人(著)

・西郷家の女たち

・阿井景子(著)

◆このほか多数とりそろえています。

書館だよ

市立図書館 72-9254

★開館時間 9:30～18:00

市ホームページで、
新着本をご覧になれます

カレンダー 11月10日～12月9日

日	月	火	水	木	金	土
11月						
10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	1	2	3	4	5	6
7	8	9				

休館日

絵本や紙芝居の読みきかせ
毎週水曜日 午後3時半～

ウオーキングで有酸素運動
～シニアアップウオーキングのすすめ～

【悪い姿勢】

▼ウオーキングが楽しい季節となりました。どう歩くならば、メタボ対策効果を持ち、さらに美しい体づくりを実現する歩き方を取入れてみましょう。

実は、正しい姿勢で歩くことが、シェイプアップにつながり、メタボでやるんだあなたがおしゃりを引き締める効果があります。

▼「効果的なウオーキングを行うためには、単なる歩行ではない歩き方」が大事です。「単なる歩行」と「運動としての効果を発揮するウォーキング」との違いとは、①歩行距離を延ばす

②歩行速度を上げる
③歩行姿勢を変化させる の3つ。

▼正しい姿勢を保つためには、体の多くの筋肉が働くので、意識して美しい姿勢を保つ努力をすれば、あなたがおしゃりを引き締めるシェイプアップ効果を発揮します。

▼正しい姿勢を保つためには、体の多くの筋肉が働くので、意識して美しい姿勢を保つ努力をすれば、あなたがおしゃりを引き締めるシェイプアップ効果を発揮します。

【かからないために】

通常のかぜは、のどや鼻に症状が現れるのにに対して、インフルエンザは急に熱が出る(38～40℃)のが特徴です。発熱は3～7日間ほど続きます。そして体がだるい、体の節々が痛い、頭が痛い、食べ物が通りない(食欲低下・食慾低下)、のどの痛み、咳や痰が出るようになります。さらに抵抗力の低い高齢者や幼児がかかると肺炎や脳症を発症することがある怖い病気です。

【かからないためには】

バランスよく食事をして十分な睡眠と休養をとることです。次にインフルエンザウイルスに接触しないことです。そのためには、マスクをすることで、ウイルスを避けられます。そして外出後の手洗いとうがいです。手洗いは手についたウイルスをおとす、うがいのはどのどについたウイルスを流し、のどの乾燥を防ぎます。ウ

イルスは低温、低湿度を好みます。地域内でインフルエンザが流行したりすると、十分気を付けていても、感染してしまうこともあります。

インフルエンザの症状が出てからも明らかです。自宅にある使いかけの解熱剤や抗生素がありますのでゆっくり休んであげできません。市販のかぜ薬は、十分な水分や栄養をとり、安静にすとが筋電図を使つた実験結果からも明らかです。

背筋上部の筋肉が弱ると、猫背の姿勢になり高齢者にありがちな、背中を丸めあごをつきだした姿勢になります。普段から、背中を伸びて意識を持つようにしてみましょう。

【それでも感染したら】

地域内でインフルエンザが流行したりすると、十分気を付けていても、感染してしまうこともあります。

インフルエンザの症状が出てからも時間が周囲の人につづ可れません。そこで、体温を下げるのに効果があります。

インフルエンザには直接効くものではありません。抗生素は細菌に効果がある薬ですので、インフルエンザウイルスには効きません。

現在インフルエンザの治療に使われている抗インフルエンザ薬は、ウイルスの増殖を抑える薬です。体内に入つたウイルスは、2～3日間で最も増殖します。その増殖を抑えて、病気の期間を短くし、症状の悪化をできるだけ少なくできる薬です。

自己判断せずにできるだけ病院での受診をおすすめします。

外来看護師長 森直美

外来看護師長 森直美